

福田組から株主の皆さまへ

# FUKUDA REPORT



おかげさまで120周年



## 第95期 報告書

2021年1月1日～2021年12月31日



株式会社 **福田組**

証券コード：1899

## 地域に根差し、地域を超えて マルチ・ステークホルダーとの 強い絆を築いてまいります。

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度の新型コロナウイルス感染症でお亡くなりになられた方々、ご遺族の皆さまに謹んで哀悼の意を表すとともに、罹患されている方々が一日も早く回復されますよう心よりお祈り申し上げます。

また、感染拡大防止に向けて最前線で奮闘されている行政機関の皆さま、医療従事者の皆さまには心より感謝申し上げます。

さて当社は2021年12月31日をもって、第95期事業年度を終了しましたので、ここに当事業年度の概況をご報告申し上げます。

当社グループは「人と自然、社会と共存できる環境づくり」を基本理念として、またフクダグループスピリット「100年先も誠実」を掲げ、当社グループの総力を結集し、誠実を貫き、大切な人々との強いきずなをつくりあげ、そのいのちと暮らしを守りつづけます。また、当社は「挑戦する企業体質のもと、人間と環境を大切にし、感動的価値の創造を目指す」ことを経営理念に掲げ、顧客・株主・取引先・地域社会・従業員など、全てのステークホルダーとの強い絆を築くため、全社一丸となって取り組んでおります。

当事業年度の業績は後記のとおりであります。今日のグローバルな社会では、想定外のリスクを孕んでおりますが、企業価値の向上と健全なグループ経営基盤の維持を図り、今後とも株主の皆さまのご期待に沿えるようグループ一丸となって邁進する所存でございます。

株主の皆さまにおかれましては、引き続き変わらぬご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年3月



代表取締役会長  
福田 勝之



代表取締役社長  
荒明 正紀

### 財務ハイライト



## ▼ 当事業年度の市場環境

▲ 新型コロナウイルス感染症の拡大により経済活動に制限や停滞が生じていたものの、ワクチン接種の進捗や各種感染防止策の効果により、徐々に景気の回復に向かっておりました。しかし、本年年明け以降、変異株の感染が急速に広まり景気は一進一退の状況で推移しております。企業収益においては、業種によっては好況な分野が見られる反面、宿泊業や店舗小売りなどの生活関連サービス業等は厳しい経営状況が続いております。また個人消費においても、感染者数の減少に伴い年末にかけて持ち直したものの、変異株感染拡大によるまん延防止等重点措置の発令により再び低下傾向になっていると思われます。

建設業界におきましては、公共建設投資においては防災対策や設備の老朽化に伴う維持更新への需要が堅調であった一方で、民間建設投資は、アフターコロナを見据え、徐々に回復しつつある状況になっておりますが、コロナ前の水準には遠く、受注環境は依然厳しい状況が続いております。

## ▼ 当事業年度の連結業績概要

▲ 当期の連結経営成績において、売上高は、手持工事においては新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受けることなく順調に工事進捗が図られ、また、不動産事業の売上増加もありましたが、建設事業における当期受注高が前年を下回ったことにより、前年同期比3.2%減の1,798億円余となりました。

利益面におきましては、採算性の高い工事物件が完成したこと等による粗利益率の上昇が貢献、ならびに懸念されていた新型コロナウイルス感染症拡大による損失も生じなかったものの、売上高の減少が影響して売上総利益は前年同期比1.7%減の187億円余となりました。また、前年まで計上していた「のれんの償却」が終了したこと等による販売費及び一般管理費の減少もあり、営業利益は前年同期比0.2%減の88億円余となりました。

受取配当金の増加や貸倒引当金繰入額の減少等により、営業外損益において収益に貢献したことで、経常利益は前年同期比1.2%増の91億円余となりましたが、関係会社株式評価損の計上や減損損失の増加等により、親会社株主に帰属する当期純利益は、前年同期比1.9%減の58億円余となりました。

## ▼ 次期の見通し

▲ 今後の建設業界におきましては、国土強靱化のための予算は確保されているものの、感染症対策に多額の予算を投じざるを得ないことから、地方における公共建設投資は減少するものと思われます。また、民間建設投資も宿泊施設の建設も大きく減少しており、オフィスビルなども働く場所や働き方が変わりつつあり、新規の設備投資は当面、低水準で推移するものと予想されます。

一方、このような状況でも、堅調なE C取引から需要が見込まれる物流施設や脱炭素社会実現に向けた再生可能エネルギー関連施設など、好調な分野の受注を目指してまいり所存であります。

このような環境に対応すべく、2022年を初年度とする新たな「中期経営計画2025」を策定いたしました。目まぐるしく変化する社会だからこそ地域に根差し、また地域を超えたバランスの取れた事業活動を通じて、マルチ・ステークホルダーとの関連性を一層強化してまいります。

親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円)



受注高(単体)

(百万円)





## 地域に根差し、地域を超えて マルチ・ステークホルダーとの 強い絆を築く

10年後のあるべき姿を示した長期ビジョンの最終フェーズとなる本年、中期経営計画2025を策定しました。

### 長期ビジョン2025 100年の歴史の伝承と 次の100年に向けた挑戦

- 強い連結経営で  
地方ゼネコンの枠を超えた全国展開
- 品質と安全で顧客満足の創造
- 高い技術力・高い提案力のある企業集団
- 優秀な人材の確保と活躍できる環境の整備
- 全てのステークホルダーと  
WIN・WINの関係を構築

### 当社の目指すべき姿

#### 前中計2021

- 事業のポートフォリオ変革
- 新たな収益基盤
- 人材の確保・多様化

#### 新中計2025

次の100年での  
持続的成長を見据え  
企業の『質』の充実を  
目指す

## 基本方針

主要事業（建設・不動産）の進化と深化  
～再強化と可能性の追求～

フクダグループによる誠実ブランドの確立  
～信頼による営業力の強化～

安全と品質の強化と徹底

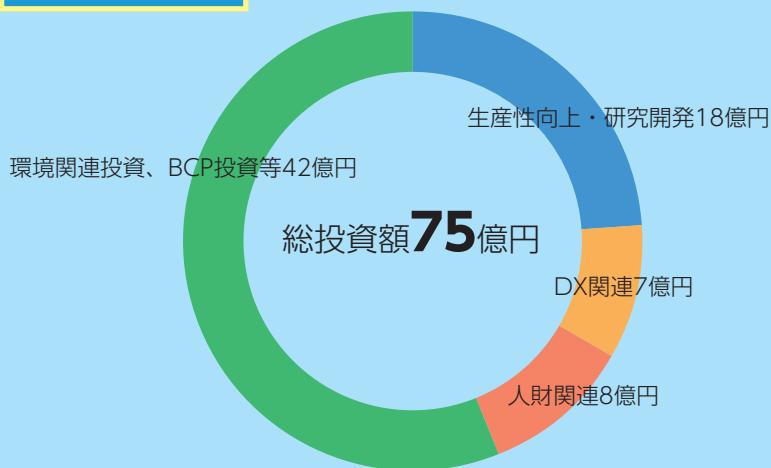
人財の充実と成長  
～組織を支える多様な基盤の整備～

企業価値向上のためのESG経営

## 業績目標・経営数値目標

- 売上高……………**1,850**億円
- 営業利益……………**84**億円
- 売上高営業利益率……………**4.5**%
- 自己資本比率……………**50.0**%
- ROE……………**8.0**%程度
- 配当性向……………**20.0**%以上

## 投資計画



# 当事業年度の主な完成工事

## 建築



新潟市 様  
潟東小学校移転改築工事（新潟県）



浦和美園特定目的会社 様  
（仮称）DPL浦和美園 新築工事（埼玉県）



大和ハウス工業株式会社 様  
（仮称）春日井SCプロジェクト 新築工事（愛知県）



株式会社共立エステート 様  
（仮称）御宿 野乃淀屋橋 新築工事（大阪府）



株式会社玉姫グループ青森 様  
（仮称）グランヴェルジュ新青森PJ（青森県）



穴吹興産株式会社 様  
（仮称）アルファステイツ住吉II 新築工事（長崎県）

## 土木



国土交通省北陸地方整備局 様  
信濃川下流東新潟地区河道掘削及び  
新光町やすらぎ堤その9外工事（新潟県）



新潟県 様  
新潟港（西港区）廃棄物埋立護岸管理浚渫土砂樹築堤  
その8工事（新潟県）



長岡市 様  
長岡市新一般廃棄物最終処分場（仮称）建設工事  
（新潟県）



千葉県 様  
社会資本総合交付金工事  
（仮称土屋橋本線P10・P11橋脚）（千葉県）



株式会社日立製作所 様  
SGET広島メガソーラー発電所建設工事（広島県）



エム・エムブリッジ株式会社 様  
第一白川橋りょう復旧工事（その2-1）（熊本県）

## 当事業年度の主な受注工事および完成工事

### 受注工事

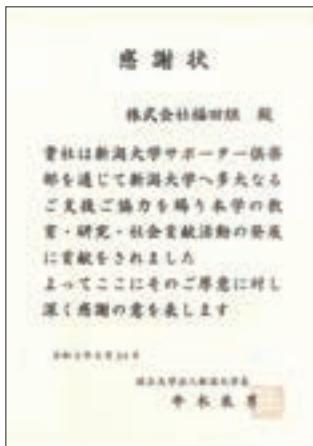
- 東芝エネルギーシステムズ株式会社様  
那須メガソーラー発電所建設工事
- 大和ハウス工業株式会社様  
（仮称）流山おおたかの森B35街区商業プロジェクト新築工事
- 新町街づくり株式会社様  
青森市新町1丁目地区優良建築物等整備事業に伴う建築物新築工事
- 旭化成不動産レジデンス株式会社様  
（仮称）パール福岡代替計画新築工事

### 完成工事

- 浦和美園特定目的会社様  
（仮称）DPL浦和美園 新築工事
- 大和ハウス工業株式会社様  
（仮称）春日井SCプロジェクト新築工事
- イオンタウン株式会社様  
（仮称）イオンモール能代 新築工事
- 宮城県様  
折立川河川外災害復旧工事

TOPICS  
1

## 地域社会との連携で社会貢献 「新潟大学サポーター倶楽部」より感謝状



新潟大学より、当社が幹事企業をつとめています「新潟大学サポーター倶楽部」への寄付に対する感謝状をいただきました。寄付は学生支援、教育研究の質の向上、社会貢献活動の充実のために活用されます。

TOPICS  
2

## 取引先との持続可能な未来を構築 「パートナーシップ構築宣言」を公表

当社は、取引先の皆さまを含めたサプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模などを超えた連携により、取引先の皆さまとの共存共栄の構築を目指し、「パートナーシップ構築宣言」を公表しました。



TOPICS  
3

## 確かな技術力で社会基盤づくりに貢献 「工事成績優秀企業」「ICT活用工事成績優秀企業」認定



国土交通省北陸整備局より令和3年度「工事成績優秀企業」および「ICT活用工事成績優秀企業」の認定および表彰を受けました。「工事成績優秀企業」は9年連続、「ICT活用工事成績優秀企業」については令和2年度に続き3度目の認定となり、施工管理や品質管理など、当社の技術力と提案力が高く評価されました。今後とも施工・品質管理等において、さらなる技術研鑽に努めていきます。

# 連結財務諸表

## ● 連結貸借対照表 (単位: 百万円/百万円未満切捨)

科目	95期(2021.12.31現在)	94期(2020.12.31現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	95,462	102,288
固定資産	35,292	35,273
資産合計	130,755	137,562
<b>負債の部</b>		
流動負債	47,024	58,717
固定負債	7,318	7,508
負債合計	54,342	66,226
<b>純資産の部</b>		
株主資本	75,131	70,170
その他の包括利益累計額	636	550
その他有価証券評価差額金	677	655
土地再評価差額金	△112	△87
退職給付に係る調整累計額	72	△17
非支配株主持分	643	615
純資産合計	76,412	71,335
負債・純資産合計	130,755	137,562

## ● 連結損益計算書 (単位: 百万円/百万円未満切捨)

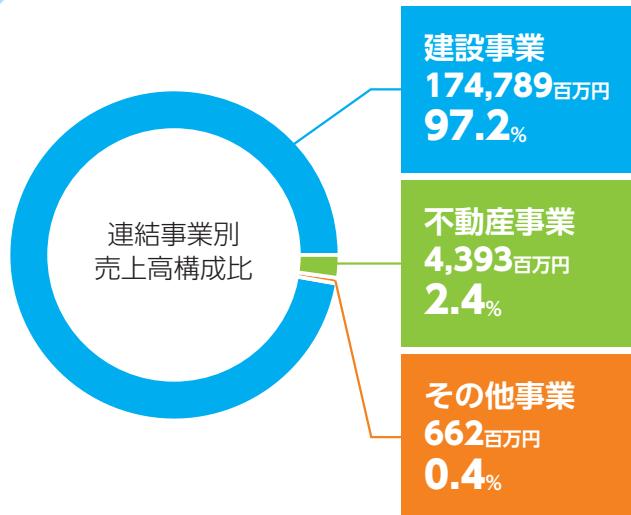
科目	95期(2021.1.1~12.31)	94期(2020.1.1~12.31)
売上高	179,846	185,764
売上原価	161,102	166,692
売上総利益	18,744	19,071
販売費及び一般管理費	9,852	10,165
営業利益	8,891	8,905
営業外収益	397	337
営業外費用	141	205
経常利益	9,147	9,038
特別利益	64	151
特別損失	413	365
税金等調整前当期純利益	8,799	8,824
法人税、住民税及び事業税	2,748	2,718
法人税等調整額	138	80
当期純利益	5,911	6,026
非支配株主に帰属する当期純利益	47	47
親会社株主に帰属する当期純利益	5,864	5,979

## ● 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位: 百万円/百万円未満切捨)

科目	95期(2021.1.1~12.31)	94期(2020.1.1~12.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,802	6,909
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,505	△2,193
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,128	△4,680
現金及び現金同等物の増減額	168	35
現金及び現金同等物の期首残高	23,116	23,171
現金及び現金同等物の期末残高	23,285	23,116

## ● 連結株主資本等変動計算書 (2021.1.1~12.31) (単位: 百万円/百万円未満切捨)

	株主資本				株主資本合計	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
2021年1月1日残高	5,158	6,169	61,133	△2,291	70,170	655	△87	△17	550	615	71,335
当連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当			△946		△946						△946
親会社株主に帰属する当期純利益			5,864		5,864						5,864
自己株式の取得				△39	△39						△39
自己株式の処分		0		60	60						60
連結範囲の変動					—						—
土地再評価差額金の取崩			25		25						25
株主資本以外の項目の当連結会計年度中の変動額(純額)						22	△25	90	86	28	114
当連結会計年度中の変動額合計	—	0	4,941	20	4,961	22	△25	90	86	28	5,076
2021年12月31日残高	5,158	6,169	66,075	△2,271	75,131	677	△112	72	636	643	76,412



当社が建設工事の受注・施工を行うほか、子会社の福田道路(株)他22社、関連会社の(株)高建他4社が建設工事の受注や施工、ならびに建設工事関連資機材の賃貸や製造販売等を行っており、その一部は当社が発注しております。

当社が不動産の売買・賃貸および開発に関する事業を行っているほか、子会社の福田アセット&サービス(株)他3社、関連会社の(株)高建他1社が不動産事業を行っております。

子会社の福田道路(株)他4社は建設工事関連以外の製品の賃貸や製造販売等を行っております。また子会社の(株)デザイン工房は、福祉施設を経営しております。

## ペービックアイツ株式会社

当社は、平成14年（2002年）11月に設立し今年で20年目を迎えます。さかのぼればその歴史は更に古く、前身の福田道路株式会社若松工事事務所を昭和55年（1980年）5月に開設以来、会津地域のお客様から多大なご支援を頂きながら舗装工事業を中心に事業を継承して参りました。

『全てのお客様と地域社会から信頼され、誇りと働きがいのある企業であり続ける』を経営理念に掲げ、積み重ねてきた高い技術力とグループ各社との相互連携を武器とし、社業の発展に努力してまいります。

- 代表者 代表取締役 池田弘治
- 所在地 福島県会津若松市河東町八田字石山374番地1
- 設立年月日 2002年11月
- 資本金 1,000万円
- 従業員 17名
- HP <https://www.pabig-aizu.co.jp/>
- 事業内容 アスファルト舗装を中心とした舗装工事業全般



## ■ 会社の概況 (2021年12月31日現在)

創 業 1902年1月  
 設 立 1927年12月  
 資 本 金 5,158,408,496円  
 従 業 員 数 897名  
 連 結 子 会 社 16社 (福田道路(株)他)

### 主要な事業所 ●本社

新潟市中央区一番堀通町3番地10  
 電話 025-266-9111 (大代表)

### ●本店・支店

新潟本店(新潟市中央区)  
 東京本店(東京都千代田区)  
 東北支店(仙台市青葉区)  
 名古屋支店(名古屋市中区)  
 大阪支店(大阪市北区)  
 九州支店(福岡市博多区)  
 中越支店(新潟県長岡市)  
 北海道支店(札幌市中央区)

### ●営業所

盛岡、千葉、横浜、村上、上越、広島ほか  
 6営業所

### 主要な子会社

福田道路(株)  
 (株)興和  
 フクダハウジング(株)  
 (株)レックス  
 福田アセット&サービス(株)  
 (株)新潟造園土木  
 福田リニューアル(株)  
 北日本建材リース(株)  
 (株)リアス

## ■ 役員 (2022年3月29日現在)

代表取締役会長	福田 勝之	上 席 執 行 役 員	湯上 聡
執行役員会長		執 行 役 員	八鍬 耕一
代表取締役社長	荒明 正紀	執 行 役 員	小川 暁彦
執行役員社長		執 行 役 員	清水 浩
取 締 役	齋藤 秀明	執 行 役 員	田宮 強志
常務執行役員		執 行 役 員	今野 和則
取 締 役	山賀 豊	執 行 役 員	砂田 修一
常務執行役員		執 行 役 員	小見 年雄
取 締 役	大塚 進一	常 勤 監 査 役	高桑 正一
常務執行役員		常 勤 監 査 役	山本 武志
取 締 役	岩崎 勝彦	監 査 役	砂田 徹也
執行役員		監 査 役	宮島 道明
取 締 役	矢澤 健一		
執行役員副社長	中田 義直		
上 席 執 行 役 員	藤山 秀章		
上 席 執 行 役 員	尾崎 清美		
上 席 執 行 役 員	追木 博幸		
上 席 執 行 役 員	山本 幹夫		

注1. 矢澤健一、中田義直の両氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役です。  
 注2. 砂田徹也、宮島道明の両氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

## ■ 株式の状況 (2021年12月31日現在)

発行可能株式総数 20,000,000株  
 発行済株式の総数(自己株式を除く) 8,615,409株  
 株主数 6,044名  
 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
(公財)福田育英会	688	8.0
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	623	7.2
福田 直美	431	5.0
(株)第四北越銀行	419	4.9
小沢 和子	321	3.7

(注) 持株比率は自己株式(372,702株)を控除して計算しております。なお、当該自己株式数は、「株式給付信託(J-ESOP)」および「役員株式給付信託(BBT)」制度の信託財産として、(株)日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(92,200株)は含まれておりません。

## 株主メモ

事業年度 1月1日から12月31日まで

定時株主総会 3月

基準日 定時株主総会 12月31日  
期末配当金 12月31日  
中間配当金 6月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関

### 【連絡先】

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1  
TEL 0120-232-711 (通話料無料)

### 【送付先】

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号

単元株式数 100株

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部

公告の方法 電子公告の方法により行います。

ただし、やむを得ない事由により電子公告による  
ことができない場合は、日本経済新聞に掲載いた  
します。

公告掲載URL <https://www.fkd.co.jp/>

### 【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、口  
座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。株主名簿管理  
人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意下さい。  
なお、未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の本支店で  
お支払いいたします。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三  
菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座  
の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせ下さい。  
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

## 株主優待制度

当社では、日頃の株主様の御支援に感謝申し上げるとともに、  
弊社株式を末永く保有していただくことを目的に、株主  
優待制度を導入しております。

保有株式数	優待贈呈内容	贈呈実施基準
200株以上	クオカード 2,000円分	毎年12月31日現在の株主 名簿に記載または記録さ れた内容に応じ贈呈
200株以上	クオカード 5,000円分	1年以上継続保有(株主名 簿に3回以上記載または記 録)された内容に応じ贈呈

贈呈時期 毎年3月下旬発送予定



福田組

検索

<https://www.fkd.co.jp/>



# FUKUDA

本社／新潟市中央区一番堀通町3番地10  
電話 025-266-9111 (大代表)